

2025年11月11日

各 位

字幕付きCM普及推進協議会
〔構成団体〕公益社団法人日本アドバタイザーズ協会
一般社団法人日本民間放送連盟
一般社団法人日本広告業協会

字幕付きCMの放送実態調査結果について

字幕付きCM普及推進協議会（字幕CM協議会）は2023年4月から、字幕付きCMの放送実態について調査しています。今回から、より正確な結果を出すため、調査期間を一週間としその間の全てのCMについて調査するとともに、初めてゴールデン帯に限定した放送割合も算出いたしました。調査結果は以下の通りです。

字幕付きCMの放送割合は、ゴールデン帯で31.0%

調査期間（2025年10月1日～8日）の全CMのうち、字幕付きCMの放送割合は21.6%でした。また、ゴールデン帯（19時から22時）での放送割合は31.0%となりました。ゴールデン帯は1日のなかでも視聴率が高い時間帯です。

※調査の詳細は、次ページをご参照ください。

<字幕付きCM普及推進協議会について>

字幕CM協議会は2014年に設立され、テレビCMに字幕（CC＝クローズド・キャプション）を付与することで、聴覚障害者の方や聴こえにくい人々の情報保障の観点で「誰も取り残さない社会」を目指し活動しています。

今回の調査結果の発表は「字幕付きCM」の普及状況を広く周知することを目的としています。聴覚障害者や聴こえにくい方への情報アクセシビリティを確保する字幕付きCMの社会的意義はますます高まっています。11月15日から開催される東京2025デフリンピックを更なる普及の契機とし、字幕CM協議会は、字幕付きCMの普及を通じて視聴者の暮らしをより豊かにし、テレビCMの価値向上に取り組んでまいります。

【参考】字幕付きCM（CC）とは、音声をテキストで画面表示ができるCMです。OC（オープン・キャプション）で画面に表示される文字情報とは違い、リモコンの「字幕」ボタンなどを押してCC字幕を表示することができます。

「字幕付きCMが放送されている割合を把握したい」という声が高まり、字幕CM協議会では、2023年から年2回（4月・10月）の観測調査を始めました（24年10月の放送割合は20.0%）。今回の調査から、調査期間や手法を変えたため一概に過去の結果とは比較できませんが、現在の字幕付きCMの普及状況を把握できる数値データと言えます。

字幕付き CM の放送実態調査

■調査概要

1. 調査期間:2025 年 10 月 1 日(水)AM5 時～10 月 8 日(水)AM5 時放送分
2. 調査対象:番宣 CM を除いた全 CM
3. 対象局:TBSテレビ、日本テレビ放送網、テレビ朝日、フジテレビジョン、テレビ東京
4. 調査方法:上記 1～3 を対象に字幕付き CM の放映時間数を調査する

■調査結果

(1) 調査期間中の総 CM 放送時間数

- ① 全時間帯:144 時間 37 分 44 秒
- ② ゴールデン帯(19 時～22 時):17 時間 31 分 33 秒

(2) (1)の内の字幕付き CM の放送時間数

- ① 全時間帯:31 時間 17 分 45 秒
- ② ゴールデン帯(19 時～22 時):5 時間 25 分 30 秒

(1)(2)の結果から、調査期間の字幕付き CM の放送割合は、以下と算出される。

- ① 全 時 間 帯 :21.6%
- ② ゴールデン帯(19時～22時) :31.0%

■調査結果に関する補足事項

本調査結果は上記調査概要の範囲内で放映が確認された CM 素材について、各素材の初回放送箇所の CC 字幕有無を調査した結果です。調査期間において複数回放送された素材については、初回放送箇所が CC 字幕付きであれば、その後の放送も全て字幕付きとしてカウントしています。

■調査実施会社

株式会社エム・データ 東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 9 階 CROSS OFFICE
日比谷内(〒100-0011)TEL:03-6826-7060(代表)

※ 本件に関するお問い合わせ先

字幕付き CM 普及推進協議会

一般社団法人 日本広告業協会 (2025年幹事団体) 担当: 木村・坂田 (03-6281-5717)